

HARWELL

The UK's leading science
and innovation campus

ここから、世界へ。





Harwell Campus is アカデミア×企業×投資家 世界中の頭脳が 集まるハブ

オックスフォード近郊に位置し、30を超える英国トップ大学が近辺に存在するのもハーウェルの特徴の一つです。キャンパス内に拠点を置く企業・機関は200を超え、サイエンス領域における国内外トップクラスの頭脳と知見が集まっています。そのために投資家の注目度も高く、中小規模の企業やスタートアップが資金を得て、スケールアップしていく機会が用意されています。



“Harwell”へ、ようこそ

革新的な技術を持つ企業・機関が拠点をもち、英国最大規模のサイエンス・イノベーションキャンパスである「ハーウェルキャンパス」。どんな特徴がある場所なのか、国際的な注目を集め続けているのはなぜか、ご紹介いたします。

Harwell Campus is 領域を超えた協業、 成長を可能にする エコシステム

キャンパスには「宇宙、量子/AI、エネルギー、医療」の領域を専門とする企業・機関が拠点を置いています。それぞれの領域に留まるのではなく、1つのコミュニティとしてハーウェルに存在しています。ネットワーク作りのためのイベントや勉強会、研究者同士の意見交換会などが催され、領域を超えたオープンイノベーションを育む環境がハーウェルにはあります。



Harwell Campus is 世界をリードする イノベーションが 生まれる場所

1946年に原子力研究所が開設されて以来、リチウムイオンバッテリーの開発やCOVID-19の原子構造の可視化に至るまで、「ハーウェルキャンパス」には、世界の一步先を行く研究を行ってきた歴史があります。現在では、283万平米を超える敷地に16もの英国政府直轄の研究機関、30億ポンドに匹敵する科学インフラ施設等を備えるまでに成長し、未来へ繋がる研究を支えています。



ハーウェル・キャンパスは、オックスフォード近郊に位置する広大なキャンパスで、ライフサイエンス・宇宙・AI・量子・環境エネルギー等の大中小の企業と公的な研究機関が集約する、英国政府が最も力を入れてきたイノベーションの拠点です。ハーウェルという地名は初めて聞かれる方も多く、推察しますが、実に70年以上にわたり、英国政府が主導する最先端の研究開発を牽引してきた実績を有しており、現在は基礎研究から培われたスタートアップの育成からスケールアップ、更にはそれらと関連が深い企業を持つオープンイノベーション機能のサテライトの集約拠点として、投資熱溢れる国際的キャンパスに成熟しつつあります。当社もこのキャンパスに拠点を構える一員として、日本からの事業誘致やアライアンス強化をサポートしています。このパンフレットの内容が、貴社・貴機関のハーウェルへの進出へのご参考となることを願っております。

ハ 投機熱溢れる、UK屈指の イノベーション拠点へようこそ。



松永昌之
CEO of BIOSPIRE UK Limited

ハーウェルは国際的な科学研究キャンパスであり、コラボレーションとイノベーションを促進するために、世界中の中小企業、大学、投資家、公的機関が結集。240を超える組織と7,500人が通うキャンパスの中心には、中央レーザー施設、核酸治療加速器、英国宇宙庁、健康安全保障局を含む16の「オープンアクセス」国立研究施設、更にはロザリンド・フランクリン研究所、医学研究評議会といった戦略的な研究開発機関があります。ハーウェルキャンパスは英国政府と国際開発会社との合弁会社によって運営されており、2030年までに関係者は15,000人に達する予定です。私たちは国際的なパートナーを広く歓迎しており、この非常に多様な環境から次のイノベーションが生まれることに強い期待を抱いています。このパンフレットを読んでいる日本の皆様を含む世界中のステークホルダーによる新たなイノベーションの創出を楽しみにしております。

ハ 日本を始め、世界中の皆様と、 次なるイノベーション創出を。



デヴィッド・ウィリアムス
Commercial Director of Harwell Campus

Health

医療

独自の科学施設とビジネスノウハウを有し、
医療技術からバイオ医薬品、
細胞・遺伝子治療までの課題に取り組む。

- Moderna
- Oxford Nanopore Technologies
- Nucleic Acid Therapy Accelerator(NATA)
- Barinthus Bio
- Agilent Technologies
- Catalent Biologics
- Medical Research Council

- ISIS Neutron & Muon Source
- Faraday Institution
- Diamond Light Source
- Frazer Nash
- Johnson Matthey
- Circle Oil
- Volt Vision
- Jacobs
- Woodruff Scientific
- Ricardo

Energy

エネルギー

「ネットゼロ」実現のための
重要な役割を担いながら、宇宙、量子/AI、
ライフサイエンス領域との協業も進む領域。

- UK Research and Innovation
- Science and Technology Facilities Council
- Satellite Applications Catapult
- Rosalind Franklin Institute

Quantum / AI

量子/AI

英国国立量子コンピューティングセンターの
本拠地となり、官民学一体となった
量子/AI技術のスケールアップを推進中。

- Element Six
- Red Wave Labs
- Nu Quantum
- National Quantum Computing Centre (NQCC)

ハーウェルの4大クラスター

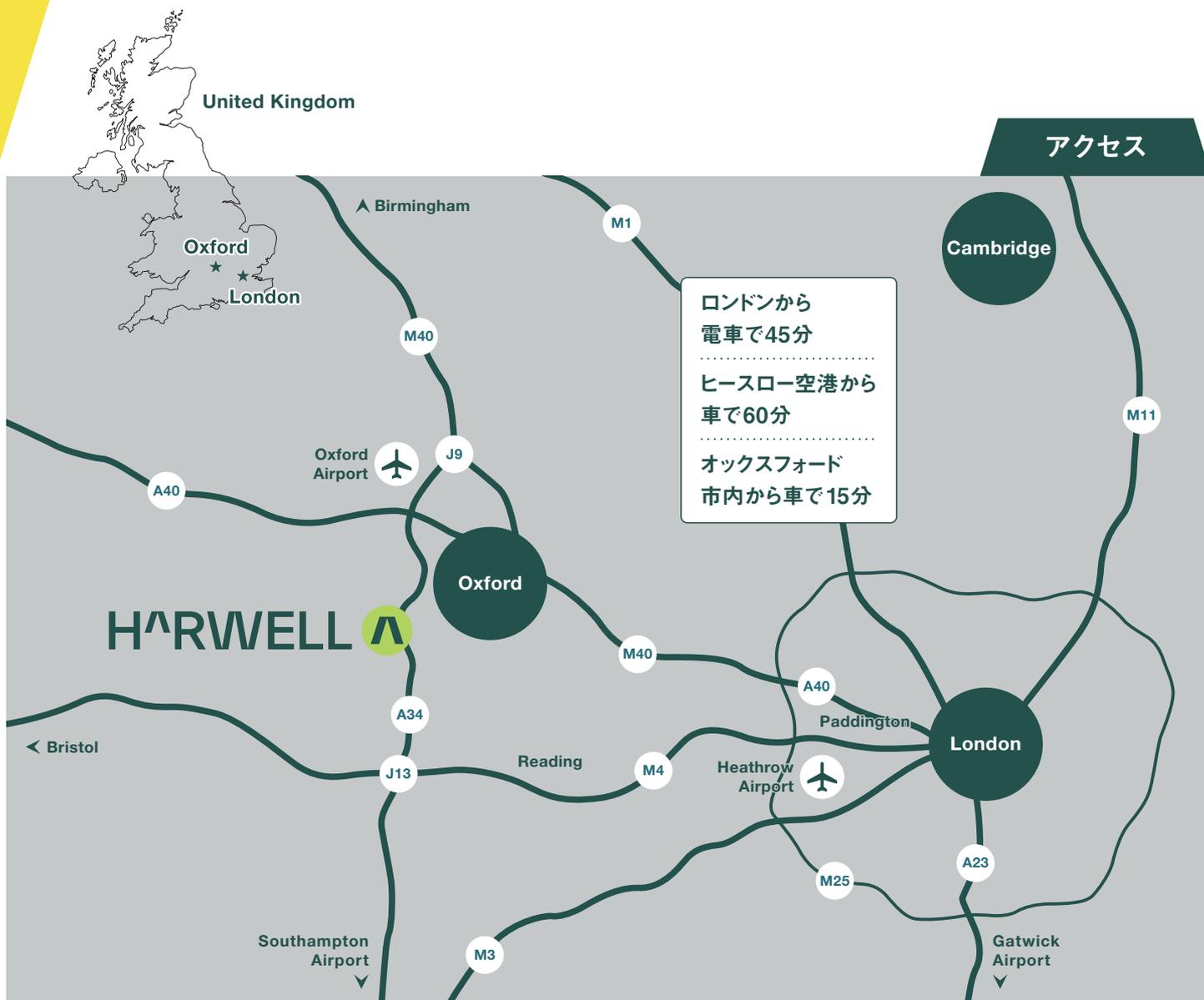
英国宇宙局、ロザリンド・フランクリン研究所など、
ハーウェルにはこの4つの領域を専門とする企業・機関、および、
これらの領域をまたがり研究活動を行う官民の組織があります。
日々、キャンパスに通う研究者等の関係者は7,000人以上、
組織数は200以上にも上り、組織や領域の枠を超えた
広大で多様なネットワークをキャンパス内に形成しています。

Space

宇宙

欧州宇宙機関、英国宇宙局が拠点を置き、
世界をリードする宇宙研究と
次世代を見据えたビジネス機会を創出する。

- European Space Agency
- UK Space Agency
- Oxford Space Systems
- RAL Space
- Astroscale
- Thales Alenia Space



住所

Quad Two, Rutherford Avenue,
Harwell Campus, Didcot, Oxford OX11 0DF

最寄駅

「Didcot Parkway」駅よりバス、タクシーで15分

お問い合わせ

ハーウェル・キャンパスへの視察、事業拠点開設についてのご相談は、
同キャンパスにも拠点を有するBIOSPIREがお受けいたします。
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください(日本語可)。

biospire-global.com
info@biospire-global.com

Biospire JAPAN Limited

〒103-0023
東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング 5F
+81(0)50 5534 0777

Biospire UK Limited

F32 Atlas Centre (R 27)
Rutherford Appleton Laboratory
Harwell Campus
Oxfordshire OX11 0QX
+44(0)1865 522 255